

■ サブミッションポートについて

既に OP25B(Outbound Port 25 Blocking)※1 を実施している弊社以外のプロバイダのインターネット回線から、弊社メールサーバを送信サーバとしてメール送信したい場合に、サブミッションポート(587 番)をご利用いただくことでメールの送信が可能です。

■ サブミッションポートのご利用について

サブミッションポートは、お客様がお使いのメールソフトの設定を変更していただくことで、すぐにご利用になれます。

ご利用の際には、必ず SMTP 認証 (SMTP AUTH) ※2 も必要となります。

送信メールサーバ	: mail.cna.ne.jp
ポート番号	:587
認証用アカウント名	:メールアカウント (@cna.ne.jp より前の部分)
パスワード	: pop3 パスワード (メール受信用パスワード)

※ メールアカウント、パスワードについては、ご登録内容通知書をご確認ください。

Windows Live メールの子ミッションポート設定方法については、次のページにてご紹介いたします。

※1 OP25B (Outbound Port 25 Blocking) について

使用しているプロバイダのメールサーバを経由せず、ウィルスメールやフィッシングメールなどの迷惑メールを、直接送信してしまうことを抑制する為の手法です。

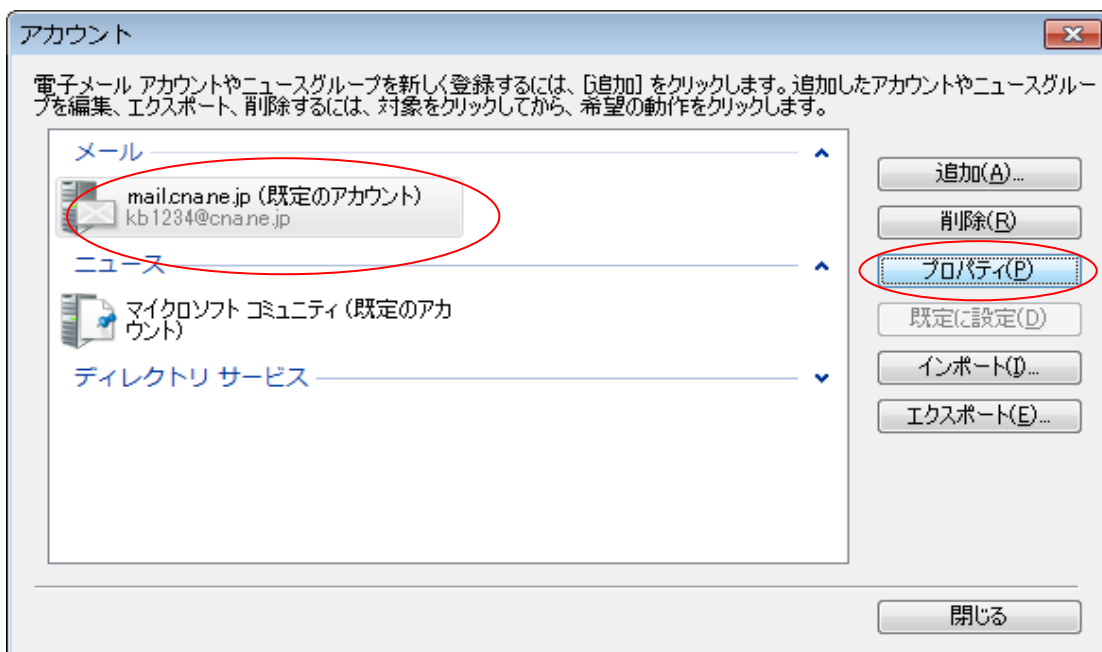
OP25B を実施しているプロバイダ等のインターネット回線からは、弊社メールサーバの 25 番ポート (メール送信に使われる一般的なポート) を使用したメール送信はできないようになっています。

※2 SMTP 認証 (SMTP AUTH) について

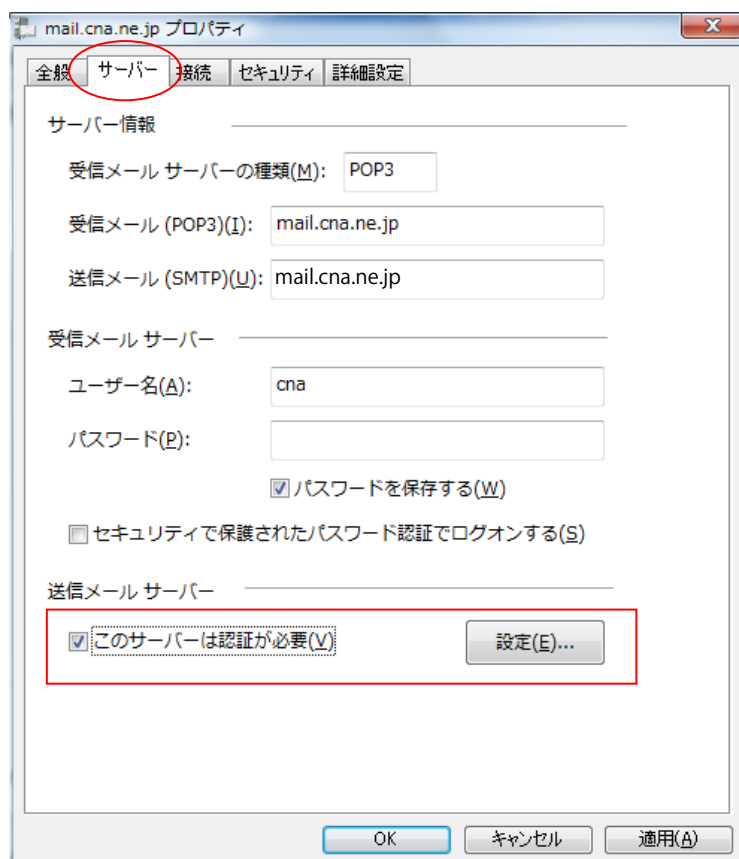
SMTP AUTH は、Simple Mail Transfer Protocol Authentication (電子メール送信用プロトコルでのユーザ識別)の略で、「メール送信の際、お客様のアカウントおよびパスワードの認証を行わなければメール送信を行えない」という機能のことです。

Windows Live メール サブミッションポート設定方法

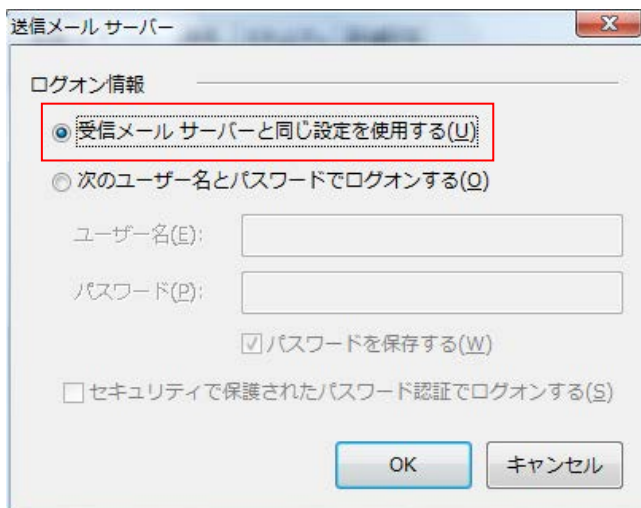
- (1) 「ツール」 → 「アカウント」 → 該当する設定を選択後、追加された設定項目を選択して、プロパティをクリックします。



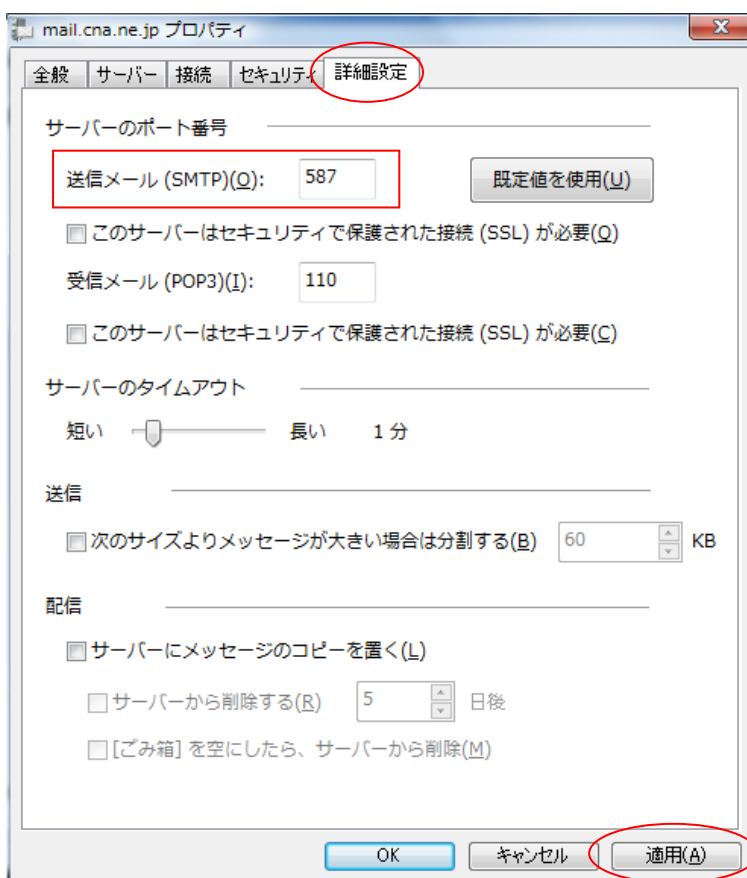
- (2) 「サーバー」 タブを選択し、「このサーバーは認証が必要」にチェックをいれ、「設定」を開きます。



- (3) 「ログオン情報」にある「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」が選択されていることを確認します。



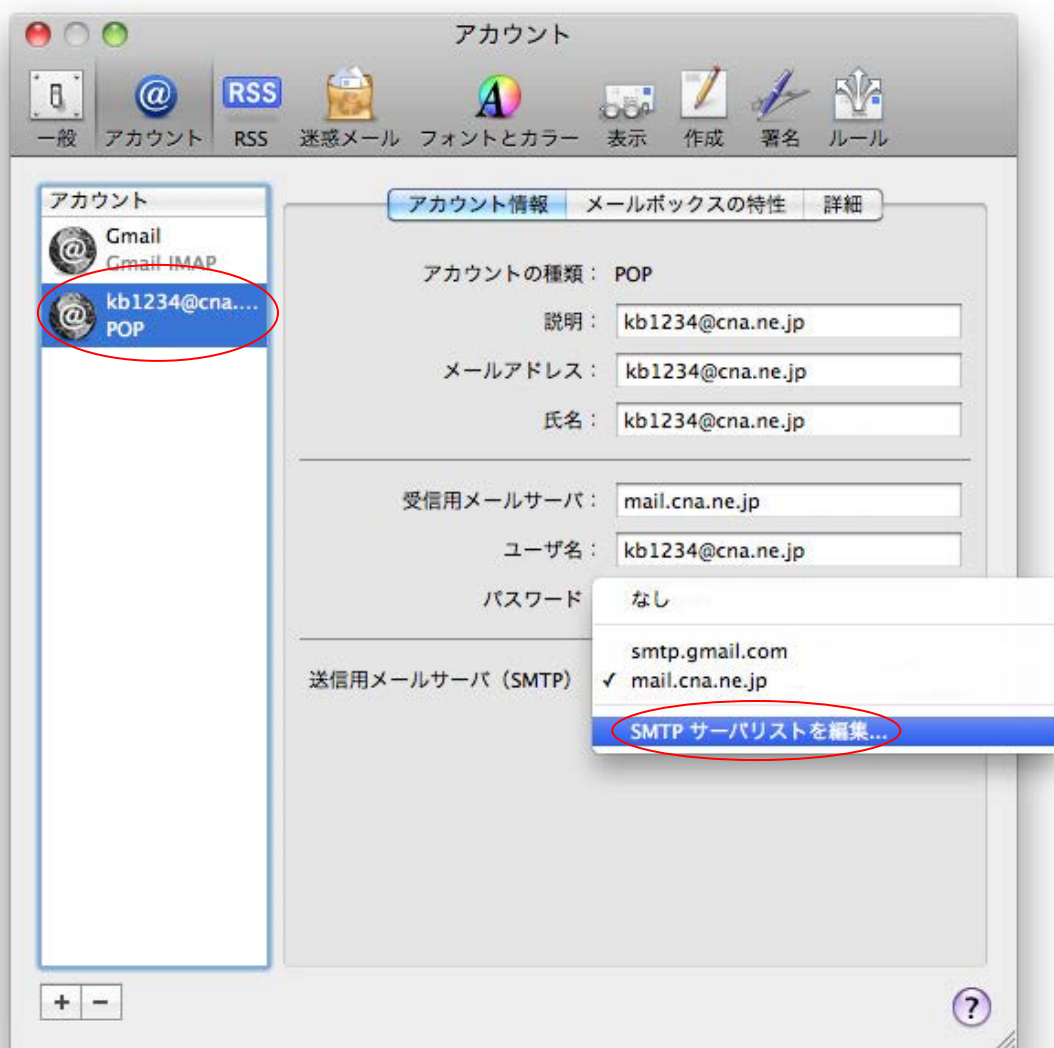
- (5) 「詳細設定」タブを開き、送信メール(SMTP)の値を 25 から 587 へ変更します。



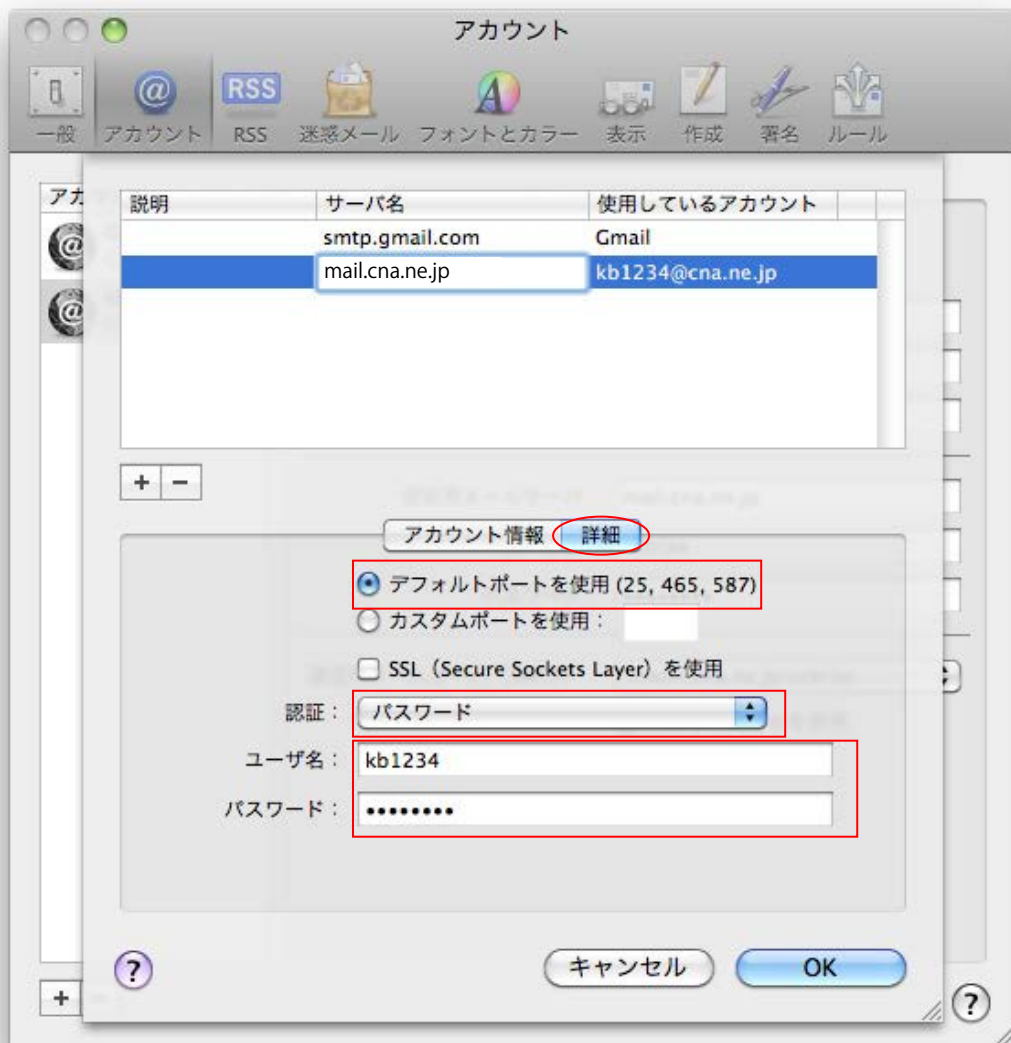
- (6) 「適用」をクリックし、設定完了となります。

Mac Mail サブミッションポート設定方法

- (1) 「Mail」 → 「環境設定」 → アカウントタブ → 該当するアカウントを選択後、「送信用メールサーバ (SMTP)」をクリックし「SMTP サーバリストを編集」を選択します。



- (2) 「詳細」を選択し、「デフォルトポートを使用」を選択します。
- (3) 認証を「パスワード」に設定します。
- (4) ユーザ名、パスワードに受信メールサーバに設定しているユーザ名、パスワードを入力します。



- (5) 「OK」をクリックし、設定完了となります。